

適切な商品の選択と購入の仕方

めあて

さまざまな観点から
多面的に比較し、商品を選ぼう

適切な商品の選択と購入の仕方

目次

◎ 選ぶ商品の使用目的や予算、
支払い方法などの条件を設定しよう

◎ 商品を購入する時に、必要となる情報の観点について考え、優先順位とその理由を考えてみよう

◎ 必要な情報を整理して、商品を選ぼう

◎ 消費者の権利と責任について学ぼう

適切な商品の選択と購入の仕方

選ぶ商品の使用目的や予算、
支払い方法などの条件を設定しよう

いろいろな条件があるよ!



適切な商品の選択と購入の仕方

選ぶ商品の使用目的や予算、支払い方法などの条件を設定しよう

商品		予算	
使用目的		いつ買うか	
使用頻度		支払い方法	
置き場所		その他	

適切な商品の選択と購入の仕方

選ぶ商品の使用目的や予算、支払い方法などの条件を設定しよう

商品	自転車、Tシャツ、スニーカー、バッグなど	予算	5万円以内など
使用目的	通学用、休日用、部活動用など	いつ買うか	今すぐ～1年以内など
使用頻度	毎日、休日、部活動など	支払い方法	現金、クレジット、スマホ決済など
置き場所	駐輪場、玄関、クローゼットなど	その他	デザイン、耐久性、お買い得感など

適切な商品の選択と購入の仕方

目次

◎ 選ぶ商品の使用目的や予算、
支払い方法などの条件を設定しよう

◎ 商品を購入する時に、必要となる情報の観点に
ついて考え、優先順位とその理由を考えてみよう

◎ 必要な情報を整理して、商品を選ぼう

◎ 消費者の権利と責任について学ぼう

適切な商品の選択と購入の仕方

2

商品を購入する時に、必要となる情報の観点について考え、優先順位とその理由を考えてみよう

今回は自転車を選んでみよう!

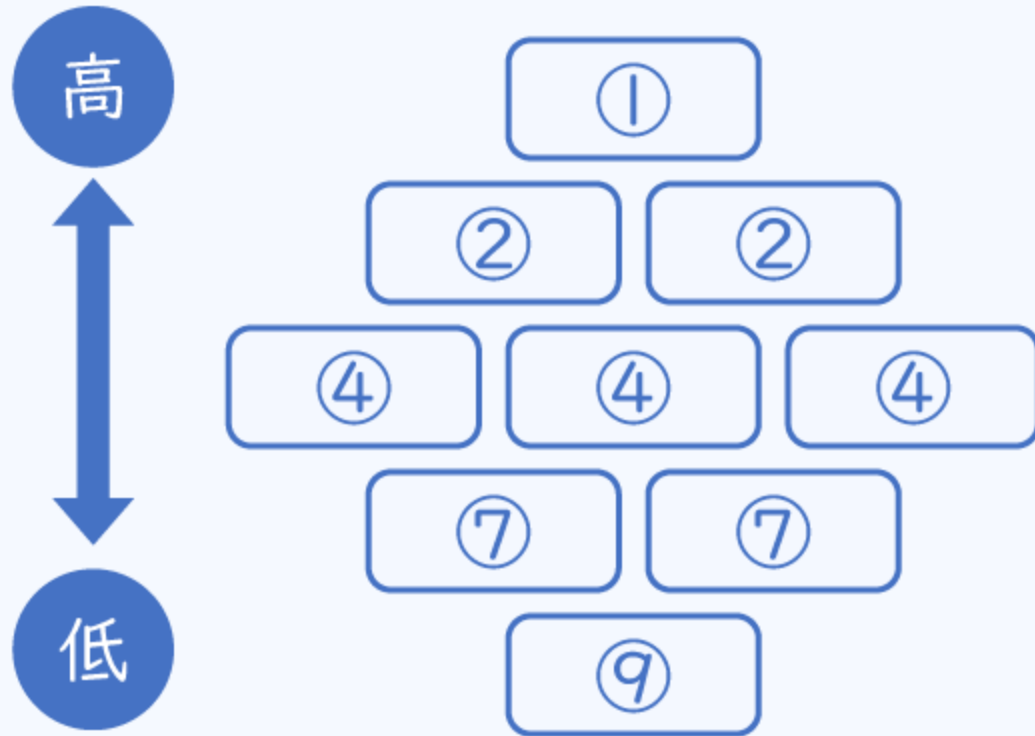


適切な商品の選択と購入の仕方

2

商品を購入する時に、必要となる情報の観点について考え、優先順位とその理由を考えてみよう

優先順位



この優先順位にした理由

1位

2位

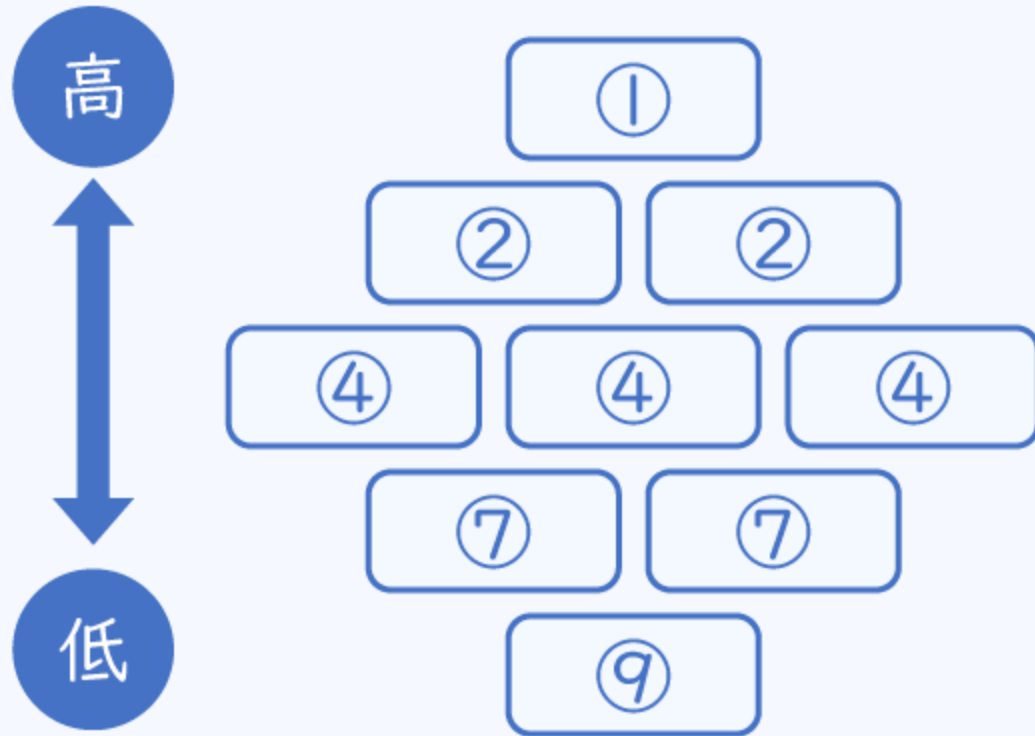
その他

適切な商品の選択と購入の仕方

2

商品を購入する時に、必要となる情報の観点について考え、優先順位とその理由を考えてみよう

優先順位



必要となる情報の観点例

自転車の場合

アフターサービス・安全性・
価格・かごが大きい・耐久性・
環境に優しい・さびにくい・
デザイン・変速機付き・
軽さ・ブランド など

適切な商品の選択と購入の仕方

目次

- ◎ 選ぶ商品の使用目的や予算、支払い方法などの条件を設定しよう
- ◎ 商品を購入する時に、必要となる情報の観点について考え、優先順位とその理由を考えてみよう
- ◎ 必要な情報を整理して、商品を選ぼう
- ◎ 消費者の権利と責任について学ぼう

適切な商品の選択と購入の仕方

3 必要な情報を整理して、商品を選ぼう

	商品の情報		自転車 A	自転車 B	自転車 C
選択の観点	安全性		◎	◎	記載なし
	機能		○	△（かごが小さい）	△（片足スタンド）
	価格		5 5, 0 0 0 円	4 8, 0 0 0 円	2 0, 0 0 0 円
	環境への配慮		◎	◎	△
	アフターサービス		◎	◎	○
5 つ以外の観点	観点	デザイン	○	○	◎
	観点	耐久性	保証あり	部品が交換できる	記載なし
	観点	変速機	3 段変速	3 段変速	変速なし
	観点	さびにくさ	◎	○	記載なし
	評価のまとめ	利点	全体的によい	予算内で、 全体的によい	デザインがよく、 価格が安い
		問題点	予算オーバー	かごが小さい	安全性・耐久性不明



商品選択に必要な
情報

適切な商品の選択と購入の仕方

目次

- ◎ 選ぶ商品の使用目的や予算、支払い方法などの条件を設定しよう
- ◎ 商品を購入する時に、必要となる情報の観点について考え、優先順位とその理由を考えてみよう
- ◎ 必要な情報を整理して、商品を選ぼう
- ◎ 消費者の権利と責任について学ぼう

適切な商品の選択と購入の仕方

4 消費者の権利と責任について学ぼう



消費者の権利と責任



権利と責任チャート図

出典:「消費者センスを身につけよう」(消費者庁)
(https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/teaching_material/material_004/pdf/material_004_190322_0007.pdf)

私たちの権利と責任を確認しよう



適切な商品の選択と購入の仕方

4 消費者の権利と責任について学ぼう

(1) 消費者の8つの権利

出典:「消費者センスを身につけよう」(消費者庁)
(https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/teaching_material/material_004/pdf/material_004_190322_0007.pdf) を加工して作成

安全が確保される権利	健康や命に関わる危険な商品によって消費者が危害を受けることがないように保障される
選択する権利	自分の意思で自由に商品やサービスが選択できる機会が保障される
知らされる権利	商品を選ぶときに、正しい表示やお店の人から適切な情報を知ることができる
意見が反映される権利	企業や消費生活センターなどに意見を申し出たときに、意見が反映されて対応策がとられる
消費者教育を受けられる権利	被害や事故にあわないような消費者センスを身につけるため、事前に学校や家庭で学ぶ
被害の救済を受けられる権利	被害を受けて企業や消費生活センターなどに相談したときに、被害を回復するために対応策がとられる
基本的な需要が満たされる権利	生活に必要なものが保障される
健全な環境が確保される権利	健全な生活環境の中で働き、生活する

適切な商品の選択と購入の仕方

4 消費者の権利と責任について学ぼう

(2) 消費者の5つの責任

出典:「消費者センスを身につけよう」(消費者庁) (https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/teaching_material/material_004/pdf/material_004_190322_0007.pdf) を加工して作成

商品や価格などの情報に 疑問や関心を持つ責任	与えられた情報をうのみにするのではなく、「あれ? なにかおかしいな?」と疑問や関心を持つ
公正な取引が実現されるように 主張し、行動する責任	買った商品に問題があったときに、販売元に問題の改善を求めたり、 消費生活センターなどに相談する
自分の消費行動が社会(特に弱者)に与える影響を自覚する責任	消費者の行動は、自分だけでなく、商品を生産する人達のくらしや社会全体に影響を与えていることを自覚する
自分の消費行動が環境に与える 影響を自覚する責任	環境に配慮した商品を選択したり、ゴミの出し方に配慮するなど、消費者の 行動が環境に影響を与えることを自覚する
消費者として団結し、連帯する責任	トラブル解決のために、被害にあった人が一緒になって問題に立ち向かう